

◀「伊方原発をとめる会」から寄せられた13万人以上の署名

# 県民の声を聞かず

# 伊方原発の再稼働は認められない

9月県議会報告

日本共産党 田中かつひこ



## 中村知事が再稼働へ「同意」表明—県議会が後押し

田中かつひこ県議



9月県議会(10月9日最終日)では、伊方原発3号機の再稼働を「推進」する決議が、自民党、愛媛維新の会、公明党などの賛成で採択され、安倍政権や「同意」を表明した中村時広愛媛県知事を後押しする役割になってしまいました。

しかも、労働組合や女性団体、伊方町、八幡浜市、西予市など県内各地にくわえ、香川、高知、徳島など四国、大分県や山口県などから寄せられた伊方原発の再稼働はやめてほしいという56件もの請願を不採択としました。本来、県議会がはたすべき、原発の安全性をはじめチェック・監視する、県民の声を代弁する役割を投げ捨てる事態です。

田中かつひこ県議会議員は、再稼働に反対する討論をおこないました。共産党、社民党、民主党、環境市民の7人が「推進」決議に反対しました。

## 知事に「撤回」求める



田中かつひこ県議は、知事が再稼働に「同意」を表明した翌日の10月27日、同意を撤回するよう要請。「知事は県民の声を聞くことから逃げた」と厳しく指摘。「原発廃炉、再生可能エネルギーへの転換こそ、知事の責任だ」と強調しました。

愛媛の将来とエネルギー問題の針路を左右する極めて重要な判断が、県民不在のまま決められたことに憤りを禁じ得ない。

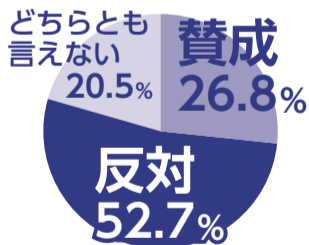
(『愛媛新聞』10月27日付「社説」)

決議・請願に対する態度	○ 賛成	× 反対	共産	自民	維新	公明	社民	民主	環境	県民	無
伊方原発3号機再稼働(推進)決議			×	○	○	○	×	×	×	○	○
再稼働中止を求める請願			○	×	×	×	○	○	○	×	×

## 県民の声を正面から受けとめるべきだ

田中かつひこ県議は、討論で福島原発事故後、世論調査では、再稼働に「反対」が、「賛成」を上回っているのは、誰もが認める事実だと指摘。ある住民団体が伊方町民1件、1件と対話し、あるいはアンケートで送られてきた1,000人以上もの町民の集約では「再稼働反対」が半数を上回っています(グラフのとおり)。「伊方原発をとめる会」から寄せられた13万人以上の署名(写真のとおり)に込められた思いを受け止めるべきと強調しました。

原子力発電所の再稼働に？



伊方原発50km圏内住民有志の会 (回答数1028戸・2015年9月11日現在)

## 福島原発事故の解決もできず、再稼働は「無責任」

田中県議は、「国がまずやるべきことは、福島苦しみに心を寄せ、総力をあげて解決をはかることであり、その解決なくして、責任などということは言えません。原発の再稼働を「国策」として、すすめるなど論外だ」と厳しく指摘しました。

## 国にたいし 伊方原発の再稼働をしないことを求める要請



国に再稼働中止を求める(右側2人目から)田中県議、春名なおき元衆議院議員、(一人おいて)遠藤素子八幡浜市議ら

10月7日、田中かつひこ県議は、春名なおき元衆議院議員や遠藤素子八幡浜市議らとともに、国にたいし「伊方原発の再稼働をしない」よう要請しました。

日本共産党 田中かつひこ 愛媛県議会だより

2015年秋号

日本共産党の県議会での活動を紹介します。

連絡先 県議会 松山市一番町4丁目4-2 ☎089(941)2111(代) 事務所 松山市立花1丁目3-44 ☎089(943)5971  
メール k-tanaka@jcp-ehime.jp http://k-tanaka.jcp-ehime.jp

県政へのみなさんのご意見、ご要望をお聞かせ下さい

@katuhikotanaka

